

こたえ

「申」を書こう

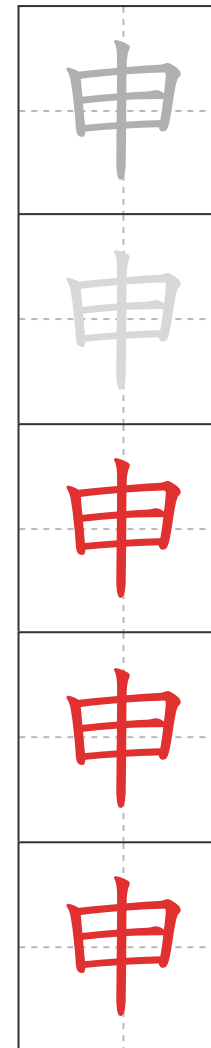
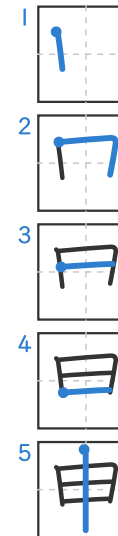
基礎 ⑱

申

5画

ぶしゅ 日
(ひ)意味
もうす。言う。
くん
もう (す)

① 書きじゆんをたしかめて、5回書こう。



② ことばとれい文を読もう。★のことばをなぞって、書こう。

★ 申す もう 「田中と申します。」申し合わせ もうあ 「申し合わせを守る。」★ 申し出る もうで 「手つだいを申し出る。」申し上げる もうあ 「お礼を申し上げる。」★ 申し入れ もうい 「申し入れをする。」

もうす

もうしでる

もうし入れ

申す 申す

申し出る 申し出る

申し入れ 申し入れ

③ 「申」を使って、文を作ろう。

手つだいを申し出た。

おうちの方へ

- 「申」は5画。書き順の図の青い線は「いま書く画」、●は書きはじめ。3の文は一例です。
- 読みは、文部科学省「音訓の小・中・高等学校段階別割り振り表」で小学校に割り振られた音訓です。